

振り返りシート記入例

視点・チェックポイント・様式確認箇所		セルフチェック	ふりかえり内容（相談員・主任・基幹職員）	基幹相談センターチェック項目
1 エンパワメント、アドボカシーの視点				
1) 本人の思い・願いが具体的な言葉で表現されている	☐	(相談員) 前任者からの引継ぎをふまえながら、良い部分を真似て書くようにしている。 本人の御用聞きだけの役割にならないように、本当のニーズを探りながら作成している。	記入例	☒ 書面の中に視点が記載され意識されている
2) 本人の意向を汲み取ることが難しい場合、本人の意思伝達・意思確認手段がきちんと記載されている	☐			☐ 記載されていない理由があり、視点は意識されている
3) 本人が持っている力が潜在的なものも含めて評価され、前向きな言葉や表現で記載されている	☐	(主任・基幹職員) 本人のストレングスをずばり書いてしまうと、本人としては出来ないことをわかってもらえていないと感じ、反感をかってしまうことがある。そういった本人の感情の動きを理解・予測し、前向きな表記でかけていると思う。		☐ 今回の話し合いの中で視点が意識されているが書面に記載されていない
4) 本人ができる(できそうな)役割が明確に記載されている	☐	表記の仕方に、本人の疾患的な配慮がされている。		☐ 振り返ることで視点の意識化を共有できた
5) できるだけ本人の言葉や表現を使い、本人にとって分かりやすい内容になるよう工夫している	☐	ヘルパーと行う家事については、やってもらうではなく本人の力を引き出す配慮がしっかり考えていることが聞き取りからも理解できた。		☐ その他
2 総合的な生活支援の視点				
1) 本人が希望する生活の全体像が記載されている	☐	(相談員) 医療機関や別世帯の家族を含めた支援の全体像がある。 家族関係に課題のある場合は、全てを文章にはできていない。		☐ 書面の中に視点が記載され意識されている
2) サービスの利用の必要性に関わらず生活上の課題が記載されている	☐			☒ 記載されていない理由があり、視点は意識されている
3) 本人ニーズに基づき、障害福祉以外の領域のサービスや支援も記載されている	☐	(主任・基幹職員) 本人の支援の全体像はしっかり捉えられている。		☐ 今回の話し合いの中で視点が意識されているが書面に記載されていない
4) 本人による活動や家族による支援も含め、生活全体をイメージできるような週間計画表が作成されている	☐	家族も本人の支援・資源ではある。家族がいることは強みだと思われるので、家族の苦労にも配慮しながら一緒に支援出来るようになるとうい。		☐ 振り返ることで視点の意識化を共有できた
5) 乳幼児期から高齢期において各ステージ間に切れ目がなく次のステージに向けたトータルプランとなっている	☐	記載がない点についても、あえて文章化していない理由も十分に理解できた。		☐ その他
3 連携・チーム支援の視点				
1) 支援の方向性が、明確、かつ、具体的に記載されている	☐	(相談員) 医療機関・ヘルパー事業所・保健センター等とは情報共有できている。 訪問看護が軸になっており、受診・服薬等の支援もできているため記載できている。		☒ 書面の中に視点が記載され意識されている
2) 解決すべき課題、支援目標、達成時期、サービス提供内容、本人の役割、評価時期等に整合性がある	☐			☐ 記載されていない理由があり、視点は意識されている
3) 支援に関わる関係機関それぞれに役割を分担し、連携した取り組みができるよう、具体的に記載されている	☐	(主任・基幹職員) 複数の医療機関との連携は難しいと思うが、服薬を含めた支援が組み立てられている。		☐ 今回の話し合いの中で視点が意識されているが書面に記載されていない
4) サービス提供の内容、支援者としての意見等の聞き取りができており、その内容を記載している	☐	ヘルパー事業所も、本人への対応をよく理解して対応してくれており、良いチーム支援ができていることがわかる。 役割の整理もよくできていると思われる。		☐ 振り返ることで視点の意識化を共有できた
				☐ その他
4 ニーズに基づく支援の視点				
1) 本人の意向、希望する生活が具体的、かつ、的確に把握されている	☐	(相談員) 本人の金銭的な訴えは対応していない事情があるため、計画(サービス)としてはあえて触れていない。本人の生活全体のニーズ、本当のニーズを探りながら対応するように心がけている。		☐ 書面の中に視点が記載され意識されている
2) 本人が優先的に解決したいと思う課題や取り組みたい課題を優先する等、本人の意向を十分汲み取っている	☐			☒ 記載されていない理由があり、視点は意識されている
3) 本人と家族の意向を区別して記載している	☐	(主任・基幹職員) 本人が前向きに取り組んでいることを視点を入れることで、本人の主体性が出てきている。本人の意欲を引き出した流れがあり、マイナスの局面を上手くプラス面へつないでいることが理解できた。		☐ 今回の話し合いの中で視点が意識されているが書面に記載されていない
4) 本人のニーズを踏まえて作成した計画について、サービス、役割、評価時期などに整合性がある	☐	本人ニーズである金銭関係は、ニーズとして捉えて文章化しないことは、支援として理解できる。		☐ 振り返ることで視点の意識化を共有できた
5) 相談支援専門員の見立てと本人のニーズが一致している(一致しない場合理由の記載がある)	☐			☐ その他
5 中立・公平性の視点				
1) サービス提供が特定の法人(特に相談支援事業所の運営法人)に偏っていない(偏っている場合理由の記載がある)	☐	(相談員) 複数の機関が関係しており、偏りはない。本人が否定的にとらえがちなためサービスの利用状況等は、得た情報を記載しないようあえてしている。		☐ 書面の中に視点が記載され意識されている
2) 行政の支給決定基準に合わせた機械的な計画ではなく、本人ニーズや生活実態に合わせた適正な計画になっている	☐	本人の体調に応じて、必要な医療機関が変化していくことが予想されるため、今後も本人の状況を見ながら、必要な対応をしていくことになる。		☒ 記載されていない理由があり、視点は意識されている
3) 同じようなサービスを必要とする障がい者と比較して、サービス量が過大、過小な計画になっていない	☐	(主任・基幹職員) 全体的に今のペースと対応で良いかと思う。精神障がいのある方の場合、聞き取りでもマイナス的な評価になってしまうことが多い。区に提出される書類であることはわかっているので、モニタリングの結果を赤裸々に書かれることを嫌がることもある。そのため、書き方にも配慮が必要になる。聞き取った内容をそのまま書けないことも多いと思うが、本人への配慮がされていることが十分に理解できた。		☐ 今回の話し合いの中で視点が意識されているが書面に記載されていない
4) 本人ニーズに基づいた地域資源の活用であることがきちんと説明できている	☐			☐ 振り返ることで視点の意識化を共有できた
5) 単なる既存のサービス提供事業所での継続利用ではなく、選択できる地域資源の検討がなされている	☐			☐ その他
6 生活の質の向上の視点				
1) サービス提供事業所によるサービスの提供状況と本人の生活の変化に関する聞き取り結果の記載がある	☐	(相談員) 本人はいらないという支援もあるが、今後の生活の向上を見据えて、あえて載せているものもある。		☒ 書面の中に視点が記載され意識されている
2) 本人によるサービスの内容や事業所等に関する満足度や不満点に関する聞き取り結果の記載がある	☐	本人のニーズを確認しながら今後もすすめていきたい。		☐ 記載されていない理由があり、視点は意識されている
3) サービス等利用計画と支援目標の達成度に関する検討結果の記載がある	☐	(主任・基幹職員) 相談員が御用聞き役になるのではなく、利用者が自らできるようになることに視点において作成されている。		☐ 今回の話し合いの中で視点が意識されているが書面に記載されていない
4) 本人ニーズや関係機関の支援、ライフステージ等の変化に応じた計画変更の有無やその理由の記載がある	☐			☐ 振り返ることで視点の意識化を共有できた
				☐ その他
【実施後の感想】	準備やSVが負担にならない形がいい！		相談支援専門員が困っていることにフォーカスできる内容が書けるところもあるといいかも	計画相談支援を受けている人(本人)の感想や意見が拾えるとよいかも？
	誰がやるか？いつやるか？			
【より良い支援を行うために】	受けてみたい！と思われるような周知の仕方が必要！		計画相談支援はやりがいのある仕事！仲間を増やしたい！	
	どんな内容が書かれているのが良いのか？			